

その「物語」、の物語。

「ペログリ」的複眼思考の味わい vol.147

a taste of Ya'ssy

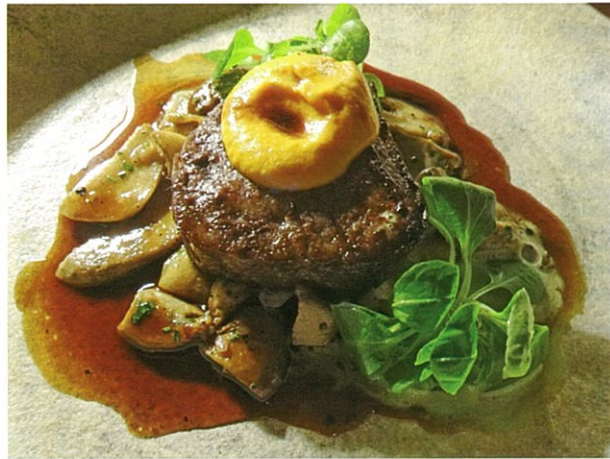
田中 康夫



たなかやすお ● '56年東京生まれ、作家。'00年より長野県知事を2期務める。'07年に参議院議員に当選。'09年に衆議院議員に当選。1期務める。「文藝」(河出書房新社)2013年冬季号から17年ぶりに小説の連載を開始。【公式ブログ】<http://www.nippon-dream.com/>

利用者の視点が欠落した、話題のホテル「アンダース東京」に落胆

今週の逸品



5品のテイastingメニュー 1万5000円

数少なき特筆点は完全遮光カーテンと好作家が囁くアンダース東京。改善を望み森ビル上層部関係者に連絡を取ると御批判が殺到しておりまして口籠もり状態。星の王子さまが哀しむ前に開業当初のパークハ

イアット東京、横山健一郎総支配人が差配する現在のハイアットリージェンシー京都に学ぶべき。タヴァン=居酒屋なるも価額は目の玉状態。懐に余裕の向きに推奨。高島屋系列3階の糖朝は賢明な料理店選択ね。

【アンダース タヴァン】東京都港区虎ノ門1-23-7 虎の門ヒルズ51F ☎03-6830-1234 営6:30~10:30、11:30~15:00、18:00~22:00 無休 サービス料13%

illustration by Hajime Anzai

嘗て存在した名古屋も含め東京箱根、京都、大阪、福岡の計9施設、パリやミラノのパークハイアット、北京や台北、サンパウロのグランドハイアット、パースやバクーのハイアットリージェンシー等々、国内外の「ハイアット」を随分と利用してきました。

し、その傘下のパークタワーホテルが運営。シカゴが本拠地の「多国籍企業」グローバルハイアットコーポレーションへは、個々の契約にも依りますが売上げの2割余りが「暖簾代」ならぬ「租庸調」として「上納」されます。

日、宿泊し、その施設にも接客にも落胆せざるを得ませんでした。残念ながら利用者の視点が欠落した時空なのです。

性兼ね備えた職人が弟子を鍛錬する、本来は当たり前前の態勢が未構築。それが原因なのに。「ドンデイス」を意味するプライバシーのボタンは存在すれど、メイクアップルームのボタンは見当たりません。連泊の宿泊客が自ら電話で伝える「パーソナルスタイル」も「売り」なのでしょう。他方で退出日の午前11時、清掃スタッフがドアを叩きました。自慢にもなりません過去の宿泊実績からハイアットゴールドパスポート永久ダイヤモンド会員資格を付与されている僕は到着時にホテル側から、午後4時のレイトチエックアウトでお寛ぎ下さいと奨められていたにも拘らず。